



CREAM CYS

Lebel Cosmetics

EXCLUSIVE
SALON PRODUCTS

CREAM CYS



ルベルコスメティックスの「クリームシス」。
それはパーマを超えた、
ヘアデザインのためのプロダクト。
微妙なニュアンスからアグレッシブなスタイルまで、
思い通りのデザインが創れる、表現力。
さらに美しい髪質感が持続するトリートメント力を
ひとつにした、プロのための製品です。

プロを驚かせたのは、クリームシスでした。



『クリームシス』は、やさしく、美しい髪質へ導きながら、思いのままのパーソナルなヘアデザインに創りあげます。それは、髪の自在性（お手入れのしやすさ）、トリートメント効果（質感の持続）、デザイン力（自由なスタイル提案）を1つにした今までにない画期的なプロダクトです。

クリームのやさしさ、リキッドの強さがひとつに。

約40℃でクリーム状からリキッド状に変化する「サーマルメルティング機能」。(特許 第1703579号)
クリームだから出せる髪のやさしい動き、リキッドならではの強い表現力。この2つの機能をひとつのプロセスで実現したのがクリームシスです。

水分量と栄養分をしっかりキープ。

「ヘアリビッド」の働きで、つややかでしなやかな仕上がりが長期間持続。髪に栄養分を補給するだけでなく、水分量をコントロールして、スタイルがくずれにくい、お手入れのしやすい髪が生まれます。

新しいデザインプロセスの時代。

従来のロッドだけではなく、様々なツールを使って、思いのままにデザインができます。
クリームシスは、新たなデザインの広がり、プロセスの快適さを約束します。

CREAM CYS

ルベルコスメティックス フォーミュラTM 加温二浴式用（医薬部外品）

●第1剤 240g/一人一回使用量80g（システイン類） ●第2剤 240ml/一人一回使用量80ml（臭素酸塩）



1. プレシャンプー&カット

2. デザインリビッド塗布

CREAM CYS・デザインリビッド(第1剤) 80g(基本使用量)を専用ブラシにて塗布し、その後ていねいにコーミングしてください。

※温度が高いとクリームが液化している事がありますので必ず常温(15~25℃)に戻してからお使いください。
また、チューブのキャップを開けるときは必ずチューブの先端を上に向けてお開けください。
この際、顔や目にかからないようにご注意ください。

3. デザイン

お客様の希望するスタイルに合わせ、テクニカルツール類(ペーパー、ロッド等)を使用し、デザインを行ってください。

4. プロセスタイム

加温(約40℃)にて、標準タイム10~15分間放置してください。(キャップ使用)

5. プレーンリンス

6. ニュートライズ

CREAM CYS・ニュートライザー(第2剤) 60ml(基本使用量)をていねいに塗布してください。
標準タイム10分間放置後、ニュートライザー(第2剤) 20mlを塗布し、標準タイム5分間放置してください。

7. アフターリンス

8. スタイリング



使用上のご注意

使用前の注意事項

- ご使用方法を誤りますと毛髪を傷めたり、効能・効果にも悪影響を与えます。また、皮膚障害やその他思わぬ事故を起こすことがありますので、使用法・使用量を必ずお守りください。できれば、あらかじめ毛髪の一部で試験的に本品を使用してみてください。
- 次に該当する方は、皮膚や身体が過敏な状態になっています。パーマ剤が皮膚や傷口に付着した場合激しい皮膚障害等を起こしたり、症状が悪化することがありますので、ご使用にならないでください。
 - 頭皮、顔、首筋、手等にはれもの、傷、皮膚病のある方。
 - 生理中、生理日の前後および産前産後の方。
 - 病中、病後の回復期にある方、その他身体に異常が認められる方。
 - 脱毛症にかかっておられる方。
 - 特異体質の方または過去にパーマ剤でかぶれ等のアレルギー症状を起こしたことがある方。
- 次に該当する方に対しては、毛髪や皮膚を傷めますのでご使用にならないでください。
 - 毛髪が著しく傷んでいる方。
 - 染毛(酸性染毛料を除く)してから一週間以内の方。
 - 前回のパーマ施術から一週間以内の方。
- 頭皮以外には使用しないでください。眉毛、まつ毛などに使用するとパーマ剤が目に入るおそれがあり、大変危険です。
- メガネ、ヘアピン、ピアス等の金属加工品は、パーマ剤が付着すると変色や変形をすることがありますので、使用前に必ず取りはずしていただくようにしてください。

操作中の注意事項

- パーマ剤やすすぎ液がお客様の耳や、特に目には絶対に入らないようにしてください。もし、目に入った場合は、すぐに水またはぬるま湯でよく洗い流し、ただちに専門医の診察を受けていただくようにしてください。耳に入った場合は、綿棒等で取り除いてください。もし異常を生じた場合は、専門医の診察を受けていただくようにしてください。そのまま放置すると目や耳に傷害を生じるおそれがあります。また、ご自身の判断で目薬等を使用しないでください。
- パーマ剤が皮膚につきまると、かぶれ等の皮膚障害を起こすことがありますので、お客様の顔、首筋などにパーマ剤がつかないように注意し、タオルターバン、保護クリーム等で保護してください。もし、ついた場合は、すぐに水で洗い落とし、ぬれたタオル等でふき取ってください。このとき、こすらずに軽くたたくようにしてください。
- 第1剤の加温温度と作用時間にじゅうぶん注意をし、用法および用量に従って正しく施術を行ってください。
- 第1剤操作終了後は、水またはぬるま湯で必ず中間水洗を行い、第1剤をよく洗い流すようにしてください。第1剤を洗い流さずそのまま第2剤操作に移りますと、毛髪を傷めたり、第2剤の作用が妨げられる原因となります。また、第2剤操作終了後も十分に水洗

- を行って、第2剤を洗い流すようにしてください。水洗が不十分の場合は、毛髪を傷めたり、効能・効果に影響を及ぼすことがあります。
5. 操作中や操作後は、手指の保護のために、手についたパーマ剤をよく洗い流すようにしてください。また、かぶれ、手荒れ等のある場合は、パーマ剤と直接接触しないようにしてください。必要に応じて、適当な手袋を着用してください。
6. パーマ剤を衣服等につけないようにしてください。シミになったり変色することがあります。もし、ついた場合は、すぐにその部分をぬるま湯または水等で十分に洗い落とすようにしてください。

その他のご注意

1. 操作中または操作後にお客様の頭皮、顔、首筋、手等に発疹、発赤、かぶれ、刺激等の異常を生じた場合には、ただちに皮膚科専門医の診察を受けていただくようにしてください。かぶれた部分を手等でこすらないようにしてください。操作中にこのような症状が現れた場合には、すぐに操作を止めて、パーマ剤を十分洗い流してください。なお、第1剤操作の途中で異常を生じた場合には、ただちに水またはぬるま湯で第1剤を洗い流した後、第2剤を異常が生じた部分につかないように注意しながら毛髪に塗布し、数分間放置後、よく洗い流すようにしてください。その後、皮膚科専門医の診察を受けていただくようにしてください。
2. パーマ施術の前は一週間は染毛(酸性染毛料を除く)しないでください。毛髪を著しく傷めたり、効能・効果に影響を及ぼすことがあります。
3. 万一、変色や変質など製品に異常を感じられた場合は、ご使用にならないでください。

保管および取扱い上のご注意

1. 幼小児の手の届かない所に保管してください。
2. 本品は密栓して、高温の場所を避け、直射日光の当たらない場所に保管してください。保管中に変色や沈殿等の異常が認められたものはご使用にならないでください。
3. 一度開封したパーマ剤は空気に触れて効果がさがりますので、早めに使いきってください。またアブリケーター等には用事必要量を取り、使い残りをもとの容器に戻さないでください。
4. 万が一、パーマ剤を誤って飲んだ場合には、ただちに医師の診察と適切な処置を受けていただくようにしてください。
5. 第1剤と第2剤を混合しないでください。発熱して危険です。
6. 臭素酸塩第2剤と過酸化水素水第2剤を混合しないでください。有害な臭素酸ガスを発生して危険です。
7. 粉末状の第2剤を第1剤と接触しないように、特に注意して保管してください。発火の危険があります。